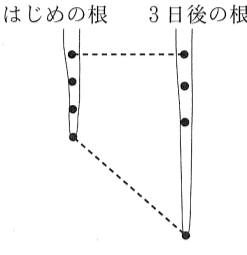
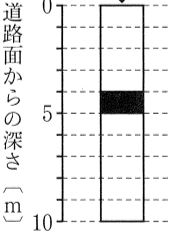


平成29年度 理科 正答・正答例及び評価基準

※解答欄に単位、語句が印刷されている問題では、正しい単位、語句が重複して書かれていても、正答とする。

※複数の小問をあわせて配点しているものは、すべて正しい場合のみ正答とする。

※正答または正答例の欄に(例)と示されている小問の誤字、脱字については、それぞれ全体で1点の減点とする。

問題番号		正答または正答例	配点		評価上の留意事項	
問	小問		小問	計		
1	(1)	ウ	2	25	(4) i は、「細胞分裂」も正答とする。 (6)は、2つの印がかかれていて、(a)(b)を満たしているものを正答とする。 (a)すべての間隔がはじめの間隔よりも小さくなっていない。 (b)一番下の間隔が最も大きくなっている。 (8)は、ものさしが落下する時間や落下する距離を根拠に、反応する時間につかめないことを説明しているものを正答とする。	
	(2)	イ	2			
	(3)	染色体	2			
	(4)	i	体細胞分裂			2
		ii	(W,)Z, Y, X			3
	(5)	あ	c			2
		い	a			2
		う	ウ			3
(6)	(例) 	3				
(7)	d, f, i	3				
(8)	(例) (反応する時間は0.18秒であり,) その時間にもものさしは10 cm よりも大きく落下するため、つかめない。	3				
2	(1)	ヨウ素液	エ	3	25	
		A	オ			
	(2)	デンプン	2			
	(3)	CO ₂	3			
	(4)	ア, エ, オ	3			
	(5)	i	イ	2		
		ii	名称	食塩		3
			結果	(例) 変化しない		
名称			炭酸水素ナトリウム			
結果			(例) うすい赤色になる			
名称	炭酸ナトリウム	3				
結果	(例) 赤色になる					
(6)	HCl → H ⁺ + Cl ⁻	3				
(7)	(例) 反応によって発生した気体が空気中に出ていき、その質量がふくまれていないため。	3				
(8)	56.0	3				
3	(1)	示相化石	2	25		
	(2)	あ	イ		2	
		い	ア		2	
	(3)	b, a, c	3			
	(4)	477	3			
	(5)	(例) 底面の標高は、yとzが等しく、xはyより低いから、西に向かって低くなっている。	5			
	(6)	(例) 	3			
(7)	(例) 1 m ³ の空気にくまれる水蒸気の質量は8.7 gであり、気温5℃のときの飽和水蒸気量より大きいため、水滴がつく。	5				
4	(1)	2.0	3	25		
	(2)	ウ	3			
	(3)	i	ア		2	
		ii	(例) a, bには同じ大きさの電流が流れ、bより抵抗が大きいaに大きな電圧が加わるため。		3	
	(4)	14400	3			
	(5)	C	3			
	(6)	35.5	3			
	(7)	エ	2			
(8)	(例) Fの音は、Eの音より振幅が大きいため大きく、振動数が少ないので低い音であった。	3				
					(3) ii は、正答例と同等の内容が書かれているものを正答とする。 (8)は、正答例と同等の内容が書かれているものを正答とする。	